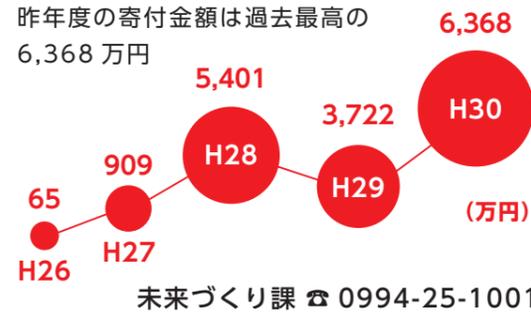


ふるさと納税による錦江町の「ファン」づくりをレポート

日本中からの応援をチカラに

昨年度、全国から寄せられた「ふるさと納税」寄附額は6,368万円。2,500件以上の寄附をいただきました。今後は、選ばれた使い道ごとに積み立てられ、地域課題解決に向けて活用します。今回は、新たに始まった事業や町の取り組みを報告します。



ふるさと納税寄附額 **6,368** 万円 (2,581 件)

[2018年4月～2019年3月]

町の貯金にあたる「基金」に積み立てられ、寄附者の皆さんが選んだ「使い道」に沿って活用されます

その他町長がふるさとづくりに必要と認める事業 **934** 万円 (374 件)

高齢者の社会貢献 **378** 万円

住みなれた地域で元気に生活しながら、高齢者も社会で活躍できる場を創出する事業に活用します



子どもたちの未来 **3,997** 万円

教育や福祉の充実を図り、社会の担い手である子どもたちの育成に関する事業に活用します

移住・交流の取組み **186** 万円

交流人口や関係人口の増加に向けた「つながり」を構築し移住・定住を推進する事業に活用します



地域経済の活性化 **873** 万円

事業の継承や起業支援、新産業・新商品開発など、地域経済の活性化に関する事業に活用します

全国から約6千万円の寄附
まちの困りごと解決に活用

高額な返礼品や地元産品以外の返礼品など、自治体間の返礼品競争激化でたびたび世間を賑わすふるさと納税。そもそも、ふるさと納税とは自分が応援したい自治体を選び、そこに寄附できる公的な仕組みのことです。税金の控除や、収入によって異なりますが自己負担額2千円で全国の特産品、名産品など「お礼の品」が届くことから年々利用者が増えています。

昨年度は、全国から6千万円を超える寄附をいただき、寄附者が選んだ「使い道」ごとに、町の貯金にあたる「基金」に積み立てられています。

今回は、ふるさと納税の寄附金を活用して開設された、ICT活用型学習教室「錦江町MIRAI寺子屋塾」や、返礼品事業者の思い、町の地域課題解決に向けた取り組みをお伝えします。

新たな学び場
MIRAI 寺子屋塾
スタートです！



CONTENTS (目次)

- 03 ふるさと納税レポート
- 08 かごしま国体リハーサル大会を開催
- 12 まちからのお知らせ
- 14 錦江町人事行政運営の報告
- 16 フォトニュース
- 17 きんこう四季の収穫祭「レンコン」
- 18 年金だより・お知らせ
- 20 MIRAI づくりプロジェクト
- 21 南大隅高校だより
- 22 やまぶんブックニュース
- 23 戸籍の窓
- 24 暮らしの情報

毎月第2木曜日に発行している「広報きんこう」は、錦江町ホームページでも見ることができます。パソコンやスマートフォンからご覧ください。
<https://www.town.kinko.lg.jp>



LINE@ 錦江町
FUN FAN
錦江町FANクラブ
の登録ができます



Kinko 今月の表紙

安心・安全な素材にことんこだわったベーグルのお店「N(エヌ)」。ふるさと納税の返礼品を通じて錦江町の食の魅力を全国へ発信中。梓希ちゃん、咲来ちゃん、大之助くんも大好きなベーグルは金曜限定。



マチイロをダウンロードすると

- 1 錦江町の広報紙やホームページの最新情報をいち早くゲット！
- 2 公式YouTubeページや町のFacebook、Twitterをアプリから気軽に確認！
- 3 気になった記事は、画像で保存したり、メールやSNSで共有することができるよ！

錦江くわがたガールズ
(錦江町ふるさと大使)



錦江町自主文化事業 問合せ▶教育委員会 ☎ 22-0517

ものまね歌謡ショー

2019年12月8日

開場▶14:00 開演▶14:30

場所▶錦江町文化センター

チケット
料金▶**2,000**円(10月1日販売開始)
町教育委員会と役場田代支所で販売します
(☎ 22-0517) (☎ 25-2511)



MIRAI 寺子屋塾

学習塾講師による WEB 遠隔ライブ授業

▶ 集合授業 (週に1回学習会場で受講)

小学生 [算数 / 速読トレーニング]

大根占会場 ▶ 大根占小学校パソコン室

水曜・木曜 ▶ 17:30 ~ 18:30

田代会場 ▶ 田代小学校パソコン室

火曜・金曜 ▶ 17:30 ~ 18:30

中学生 [数学 / 英語 / 速読トレーニング]

大根占会場 ▶ 大根占小学校パソコン室

水曜・木曜 ▶ 19:00 ~ 20:45

田代会場 ▶ 田代小学校パソコン室

火曜・金曜 ▶ 19:00 ~ 20:45

▶ 選択授業 (自宅や自習会場で受講)

自宅か自習会場で希望の時間に受講できます

収録された映像授業を自宅や自習会場で受講

勉強したい単元を希望の時間に受講できます。約2,500本の映像授業で基礎からサポート。



※自宅での受講には光通信やパソコン等の環境が必要です。くわしくは町ホームページをご覧ください。

夢にチャレンジできる環境を

子どもたちの学力向上は、本町にとっても最重要課題のひとつです。各学校ごとに授業の工夫や改善に取り組んでいますが、学力の定着は学校だけでなし得ることはありません。家庭での学習のあり方も大切です。都市部においては、家庭学習を補完する民間塾があり、多くの子どもが通っているのが現状です。しかし、過疎地域では民間塾の開設や都市部への通塾は厳しい状況。そこで、遠方でも勉強できるICTを活用した学習教室を開設し、子どもたちの家庭学習の手助けをしたいと考えています。町づくりは「ひとつづり」。未来を担う子どもたちが夢をあきらめずチャレンジできる環境を整えていきます。



錦江町教育委員会 畑中清和 教育長

小学校が塾になる？！

ふるさと納税で地域課題の解決

MIRAI 寺子屋塾

2年前から夏休みや冬休みを利用して行ってきたWEB遠隔授業が、7月から常設化してスタート。その名も「錦江町MIRAI 寺子屋塾」。

— 実現した学びの場

7月から大根占小学校と田代小学校のパソコン室で開校している「錦江町MIRAI 寺子屋塾」。

これまで夏休みや冬休みを利用して行われてきた短期講座が常設化され、放課後の学校が塾として利用されています。

町には、学校と地域が連携して「地域で子どもを育てる」風土が残っており、豊かな自然のなかで健康やかに成長しています。その一方で、家庭学習を補完する民間塾が少なく、地理的に都市部へのアクセスも不利といった状況から、教育格差や学力向上、送迎の負担が課題となっていました。

そこで、平成29年度にふるさと納税の使い道を住民と一緒に考える錦江町「未来」想像・創造コンテストを実施。多数の応募から選ばれた「子どもたちの学びの場づくり」に向けたプロジェクトを進め、今年ついに実現しました。

— 双方向ライブ授業の可能性

パソコンとイヤホンマイクを使い、都市部の学習塾とモニター越しに会話できる、双方向ライブ授業。録画された動画視聴とはちがひ、講師が生徒一人ひとりの反応や理解度を確かめながら進めることができ、

子どもに平等な学習機会と選べるコンテンツを提供

開設に向けて2年前から共同でプロジェクトを進めてきた北村和彦さん(VQS株式会社)は、子どもたちが夢

たちに合った学習方法を選べる環境を構築したい。ネット環境によっては自宅受講もできるので、安全面や送迎の負担軽減にもつながるのでは」と遠隔授業が持つ可能性に期待を込めます。

— 地方だからこそその強みに

子どもが少ない地域だからこそ、子どもたちは町の宝です。チャンスと前向きにとらえ、「地方でもできる学び方」ではなく「地方だからこそできる学び方」を確立し、夢にチャレンジできるまちづくりを進めていきます。



VQS 株式会社
共同創業者
北村 和彦 さん

総務省のお試しサテライト事業をきっかけに、錦江町と教育格差解消に向けて共同で取り組んでいる

Government Cloud Funding

MIRAI 寺子屋塾で使うノートパソコン15台、タブレット端末10台は、自治体が地域課題の解決などを目的に寄附を募る「ガバメントクラウドファンディング」で購入しました。町内2か所の自習室に設置して活用しています。



こだわりと情熱
作り手の想いを
全国へ届けたい

普段は近すぎて、当たり前すぎて気づかない地域の魅力。寄附とともに全国から寄せられる声が眠っている地域の宝に光を当て、私たちにその魅力を気づかせてくれます。



日本最大級のふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」の錦江町ページをリニューアル中です。未来づくり専門員 馬場みなみによる取材で、事業者の「こだわり」や「想い」を随時更新して掲載中。ぜひご覧ください。



徹底取材で
魅力をお届け！



共感が生み出す 深い「つながり」が 町のファン創出に

人と地域がつながることは、まちづくりの原点。“まちのファンづくり”は、まちを「自分ごと」にしていくこと――



外部委託を直営化することで
寄附者や事業者と深くつながる

これまで返礼品の発注や入金管理などは町外業者に委託しており、寄付金の一部(手数料15%、約700万円)が町外に流れていました。そこで、平成29年4月から独自運用に向けた調整が始まり、同年8月から完全移行。町主導で新たにスタートしました。

「発注や商品企画などの業務は増えましたがメリットの方が多し」と話すのは、ふるさと納税業務を担当するMIRAー協議会の大野ディレクター。
「移行前は約100商品だった返礼品が220商品まで増えています。寄

一里離れたら一味落ちる

「地焼き」といわれる焼き方で、「蒸し」をいれない西日本に多い焼き方をしています。「蒸し」を入れない分、焼きは特に重要。最近ではガスや電気が多く使用されますが、当店で炭焼きにこだわっています。タレが炭に落ちて焦げた煙が、燻製のように。中まで味が染み込み、外はサクッと、中はふんわり焼き上がります。「一里離れたら一味落ちる」といわれる、うなぎの世界。先日はふるさと納税で寄附された方が、県外から食べに来てくれました。本当の美味しさを味わってほしいので、ぜひ錦江町に来て焼き立てのうなぎを食べしてほしい。町の魅力も知ってもらえるはず。

全国にまちの美味しいをお届け

有機天然酵母と国産小麦で、もちもちじんわり美味しいベーグルは、どんな人でも安心して食べられる素材にこだわっています。大量生産できませんが、皆さんがほっこり幸せを感じてもらえるように心を込めて作っています。錦江町には8年前に移住。「地域のためになにかできないか」と思ったのがきっかけで、周りの人たちに支えられて昨年7月に小さなお店をオープンしました。この時期はサツマイモのベーグルなど、できるだけ地元産の野菜を使うようにしているので、ふるさと納税を通じて全国に錦江町の食の魅力を発信したいです。季節変わりの定期便も始めました！



無添加にこだわったベーグル
エヌ
N.natural082
代表 **川口 幸奈** さん
毎週 11:00 ~ 売り切りまで



鹿児島島の南の隅っこにある小さなお店でひとつひとつ心を込めて手作りしています。
ホームページ▶ <https://natural082.com/>



創業 82 年うなぎ専門店
有限会社 **禧明館**
代表 **長濱 修一** さん
営業時間▶ 11 時 ~ 19 時



鹿児島県産うなぎを地元産の炭で焼き上げました。代々受け継がれた秘伝のタレをセットにしてお届けします。82年引き継がれた本物の味をぜひお楽しみください。

「お礼の品」だけでなく理念に
共感したファンとのつながり

高額でお得感のある返礼品といった「お礼の品」に注目が集まりがちですが、寄附金に思いを込めて地域を応援できることがふるさと納税の特徴です。

「お礼の品」だけでなく理念に共感したファンとのつながり

高額でお得感のある返礼品といった「お礼の品」に注目が集まりがちですが、寄附金に思いを込めて地域を応援できることがふるさと納税の特徴です。



錦江町まち・ひと・MIRA
創生協議会
大野 直樹 ディレクター

平成 29 年 4 月に着任し、主にふるさと納税業務や体験コンテンツ開発を担当している。鹿屋市出身。

錦江町ふるさと納税 プロモーション動画を 10 月末に公開予定

神川小学校 6 年生 3 名が、町の魅力を伝える動画作成に向けて企画会議やインタビュー、動画撮影などに参加。町や事業者の「想い」が伝わるプロモーション動画が完成しました。10 月末に町ホームページで公開予定です。ぜひご覧ください。

町ホームページで公開予定

